

事業報告

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

1. 総括的概要

日本経済は、大企業が堅調に収益を伸ばす中、地域経済や中小企業・小規模事業者においては、長期化する労働者不足が一層深刻となり、仕事があっても対応できないという需給バランスの崩れが顕在化し、景気回復を感じる事ができず、当初の経済への期待感と現実のギャップが大きい年でありました。このような中で、我々青年部が地域振興発展の先駆者となるべく、活力ある事業を展開していくことが求められ、地域の活性化に少しでも貢献できるよう取り組んでまいりました。

主管を務めた「第 62 回みさわ七夕まつり」での初日は、恒例となりつつある有名アーティストによるゲストライブをメインに、非常に多くの方々にご来場いただきました。2 日目・3 日目のダンスコンテスト、3on3 トーナメントなどの各種イベントにおいても、一時は悪天候の懸念もありましたが、全てのスケジュールを大盛況のうちに終えることができました。

次に、今年度初の試みで主管を務めた「三沢紅白歌合戦」では、三沢市役所・三沢市商工会をはじめとする関係各所の皆様のご協力のもと、当日は平日にもかかわらず多くの参加者、観覧者にお越しいただき、たくさんの笑顔と賑わいを創出することができました。また、この事業と並行して行われた「あなたの優しさ届けます」事業では、今年度も市内事業所の皆様から善意を募り、市内幼児施設の子供たちへプレゼントを贈ることができました。

委員会事業については、今年度 4 委員会を設けて取り組んでまいりました。【総務委員会】では、総会・忘年会の運営、ホームページ管理など組織が円滑に進むよう取り組んでまいりました。【地域密着委員会】では、今年度で 4 回目の開催となった「カップリングパーティー」を実施し、参加者の皆様から大変好評をいただきました。また、「アメリカンバー」に焦点をあて、三沢の夜の魅力を市外の方々に体験してもらいました。【部員拡大組織力向上委員会】では、他地域から長年青年部活動を経験している方々を講師に招き、講演・パネルディスカッションを実施し、組織力向上に大変有意義なものになりました。【50 周年準備委員会】では、50 周年に向けた行程表の作成、記念誌作成のための資料収集、OB 会との情報交換会を開催しました。

全ての事業を通して今年度掲げたスローガン『共に学び、共に成長し、共に挑戦する』を、全部員が実践してくれたこと、また、一つの目標に向かって、皆で議論を交わし、汗を流した一つ一つの青年部活動は、必ずや各自がそれぞれの事業所で役立てられるものであるはずです。

結びに、今年度すべての事業が無事に終了することが出来たのも、商工会長はじめ、関係各所の皆様、そして各部員からのご理解とご協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

平成 28 年度 三沢市商工会青年部  
部長 木村 博幸